



ねぎのさび病



未成熟そらまめのさび病



ブロッコリーのべと病



えだまめのべと病



キャベツの菌核病



たいこんのワッカ症



レタスの菌核病



アスパラガスの茎枯病



はくさいのべと病



いちごの炭そ病



解決
しましょう!

高品質をめざすアナタといい関係、
アミスター。

 アミスター[®]20
プロアブル

syngenta[®]

シンジエンタ・ジャパン株式会社

農薬をご使用の際には、ご購入先、または当社ウェブサイトなどで最新の登録内容をご確認ください。

®はシンジエンタ社の登録商標

●収穫前使用日数が短く、散布適期は幅広く、使い勝手に優れています。

●雨に強く、浸透移行性による優れた予防効果があります。

●各種野菜の、さまざまな病害に高い効果。同時防除にも最適です。

適用
拡大

アミスター20フロアブル 適用病害の範囲及び使用方法

作物名	適用病害名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	アゾキシストロビンを含む農薬の使用回数	作物名	適用病害名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	アゾキシストロビンを含む農薬の使用回数	
小麦	紅色雪腐病	原液 8ml/乾燥種子1kg	4~8ml/乾燥種子1kg 8ml/乾燥種子1kg	は種前 3回以内 収穫7日前まで	1回 4回以内(種子への処理は1回以内、は種後は3回以内)	種子吹き付け処理 塗沫処理 散布	4回以内(種子への処理は1回以内、は種後は3回以内)	茶	炭疽病、輪斑病、新梢枯死症 (輪斑病による)、もち病	100~400l/10a	100~400l/10a	摘採14日前まで 収穫2日前まで 収穫3日前まで	3回以内 1回 3回以内	散布	3回以内 1回 3回以内	
	株腐病								エクダイブ	菌核病、すそ枯病						
	黄斑病								らっきょう	さび病						
だいす	うどんこ病、赤さび病	2000倍 2000~3000倍	100~200l/10a 100~300l/10a	2回以内 無人航空機による散布	2回以内	2回以内	2回以内	バセリ	うどんこ病	100~300l/10a	100~300l/10a	収穫45日前まで 収穫3日前まで 収穫14日前まで	1回	散布	4回以内(粒剤は3回以内、水和剤は1回)	
	紫斑病								みつば	灰色かび病						
	腐敗粒、べと病								みょうが(花穂)	みょうが(花穂)の収穫						
えだまめ	べと病	2000倍	100~300l/10a	3回以内 収穫前日まで 収穫7日前まで	3回以内 4回以内 3回以内	散布	3回以内	みょうが(葉茎)	紋枯病	3l/m ²	3l/m ²	収穫3日前まで 収穫14日前まで	2回以内	散布	4回以内(粒剤は2回以内、水和剤は2回)	
きゅうり	うどんこ病、べと病	1500~2000倍							バジル	べと病						
きゅうり	灰色かび病、菌核病	1500倍							しそ	斑点病、さび病						
にがうり	褐斑病、炭疽病	2000倍	100~300l/10a	3回以内 収穫7日前まで 収穫前日まで	3回以内 4回以内 4回以内	散布	3回以内	クレソン	斑点病	無人航空機による散布						
うり類 (漬物用)	うどんこ病、つる枯病、べと病	1500~2000倍							だいこん						白さび病	
メロン	うどんこ病、つる枯病、べと病	2000倍							ワッカ						炭疽病	
すいか	つる枯病、炭疽病	1500倍	2000倍	3回以内 収穫3日前まで 収穫前日まで	3回以内 4回以内 4回以内	散布	3回以内	せり	葉枯病	4回以内(粒剤は1回以内、水和剤は3回)						
トマト	葉かび病、灰色かび病	1500倍							あずき						さび病、炭疽病	
なす	うどんこ病、すさかび病、褐色斑点病	2000倍							いんげんまめ						炭疽病、灰色かび病、菌核病、角斑病	
葉たまねぎ	灰色腐敗病、べと病、灰色かび病、小菌核病	2000倍	16倍	1.6l/10a	3回以内 収穫3日前まで 収穫前日まで	3回以内 4回以内 4回以内	無人航空機による散布	5回以内 (粒剤は1回以内、水和剤は4回以内)	オクラ						葉枯病	無人航空機による散布
たまねぎ	灰色腐敗病、灰色かび病、小菌核病	2000倍							ズッキーニ						うどんこ病	
ねぎ	さび病、葉枯病、べと病	1500倍							オクラ						うどんこ病	
わけぎ	さび病、黒斑病、リソソニア葉鞘腐敗病	2000倍	100~300l/10a	4回以内 収穫3日前まで 収穫前日まで	4回以内 5回以内 4回以内	散布	4回以内	ピーマン	灰色かび病	6回以内(粒剤は1回以内、水和剤は2回以内)						
あさつき	さび病、べと病、黄斑病、黒斑病	2000倍							煙わさび						白さび病	
にら	白斑葉枯病	2000倍							わさび						白さび病	
にら(花茎)	葉枯病	2000倍	1.6l/10a	3回以内 収穫3日前まで 収穫前日まで	3回以内 4回以内 4回以内	無人航空機による散布	5回以内 (粒剤は1回以内、水和剤は4回以内)	かぶ	白さび病、白斑病	4回以内(粒剤は1回以内、水和剤は3回)						
にんにく	さび病	20倍							さやいんげん						灰色かび病、菌核病、角斑病	
はくさい	べと病	16倍							さやえんどう						灰色かび病、菌核病、褐紋病	
レタス	黒斑病、白さび病	2000倍	100~300l/10a	4回以内 収穫前日まで 収穫7日前まで	2回以内 3回以内 3回以内	散布	5回以内 (粒剤は1回以内、水和剤は4回以内)	セリ	疫病	無人航空機による散布						
はくさい	白斑病	2000倍							実えんどう						実えんどう	
レタス	菌核病、灰色かび病、すそ枯病	2000倍							未成熟そらまめ						さび病	
ピッグペイン病	べと病	16倍	1.6l/10a	3回以内 収穫3日前まで 収穫前日まで	3回以内 4回以内 4回以内	無人航空機による散布	5回以内 (粒剤は1回以内、水和剤は4回以内)	モロヘイヤ	灰色かび病、黒星病	4回以内(粒剤は1回以内、水和剤は4回)						
非結球レタス	菌核病、灰色かび病、べと病	2000倍							夏疫病、疫病						3000~4000倍	
キャベツ	菌核病、株腐病、黒斑病、べと病	2000倍							黒あざ病		500倍	—			植付前	種いも(1回)
結球あぶらな科	黒斑病、べと病	2000倍	100~300l/10a	4回以内 収穫前日まで 収穫7日前まで	4回以内 5回以内 4回以内	散布	100~200倍	銀か病	100~200倍	20l/10a	植付時	1回	植付満	無人航空機による散布	無人航空機による散布	
くちぢり	灰色かび病	2000倍							やまのいも	2000倍	100~300l/10a	植付時				
プロコリー	べと病、黒すす病、菌核病	2000倍							さといも	32倍	3.2l/10a	収穫前まで				
非結球あぶらな科	くちぢり、タグサイ、タツナミ、みずな	2000倍	100~300l/10a	4回以内 収穫前日まで 収穫7日前まで	2回以内 3回以内 3回以内	散布	4回以内 (粒剤は1回以内、水和剤は2回以内)	かんしょ	基腐病	5回以内(粒剤は1回以内、水和剤は4回)						
いちご	白さび病、白斑病	2000倍							せんぶり		さび病					
アスパラガス	茎枯病、斑点病、褐斑病	2000倍							じゅんざく		炭疽病					
てんさい	葉腐病、褐斑病	1500倍	100~400倍	収穫14日前まで	3回以内	散布	4回以内 (粒剤は1回以内、水和剤は3回以内)	みしまさい	炭疽病、斑点病	4回以内(粒剤は1回以内、水和剤は3回)						
根腐病	白さび病、白斑病	500倍							食用ざく		白さび病					
ペーパーポット1冊	当り1l(3l/m ²)	定植前	1回	苗床灌注				きく	斑点病							

■使用上の注意事項(抜粋)

- 浸透性を高める効果のある展着剤を混用すると薬害を生じる場合がありますので、展着剤混用に当っては事前にその適否を確認してください。
- いちご、など、トマトの施設栽培で施設内が高温多湿な場合は、薬害を防ぐため散布後十分な換気を行ってください。また、特に散布後高温が予想される場合には使用しないでください。
- さやえんどうに使用する場合、高温多湿条件下では、莢に壞死斑が形成される薬害を生じるおそれがあるのでござりません。
- いちごの灰色かび病に対しては、多発生条件では効果が劣る場合がありますので注意してください。
- はくさいに使用する場合、高温条件下では、結球前に散布すると薬害が生じるので使用しないでください。
- りんごの一部品種(あかね、旭、ガラ、さざ、モーリーズデリシャス、ラリンタン等)では、葉にネクロシス(褐変)や落葉、また果実にはさび果や落果を伴う品種特有の激しい薬害が生じるので飛散(ドリフト)等により散布液がかかるよう十分注意してください。また、本剤を使用した散布器具及び希釈液タンクを用いて、りんごのこれら品種には散布しないでください。
- 非結球レタスに使用する場合、幼苗期に散布すると薬害が生じるので、幼苗期には使用しないでください。
- しその斑点病に使用する場合、株元を中心散布してください。
- 本剤を使用したわさびの苗を畑地にわさび田に移植する場合には、使用した農薬がわさび田の水系に持ち込まれないよう、わさびの苗に付着した土を十分に洗い落としてください。
- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかかるよう注意してください。
- 耐性菌の出現を防ぐため、過度の連用を避け、なるべく作用性の異なる薬剤と組み合わせて輪番で使用してください。
- 本剤を無人航空機による散布でねぎに使用する場合は、葉面に薬液による汚れが生じるので、収穫間際の散布では注意してください。
- 使用の際は不浸透性手袋などを着用してください。

●使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。●使用後の空容器は圃場等に放置せず適切に処理してください。



最新の登録内容は、こちらからもご覧いただけます

シンジエンタ ジャパン株式会社

T-104-6021 東京都中央区晴海1-8-10 オフィスタワーX21階

www.syngenta.co.jp

